

北九州GX DAY

合同セッション

北九州市のGX加速化に向けて

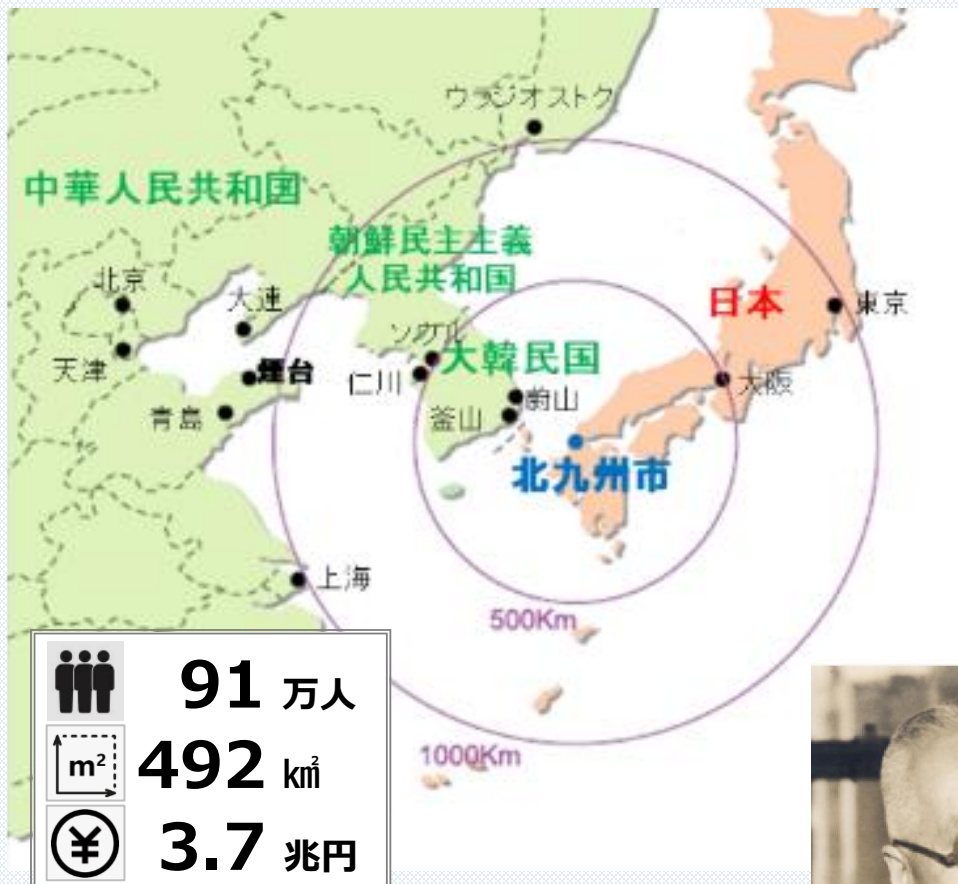
**令和6年11月26日
北九州市**



北九州市はなぜ
GXに取り組むのか

北九州市のご紹介

北九州市の代表的企業



安川電機



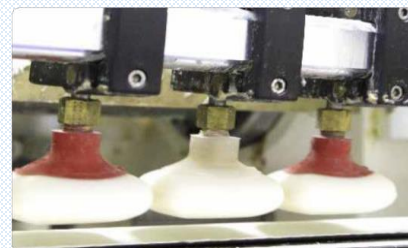
TOTO



第一交通



シャボン玉
石けん



イノベーションシティ北九州市



出光興産創業者
出光佐三



日産自動車創業者
鮎川義介

北九州市創業



競輪



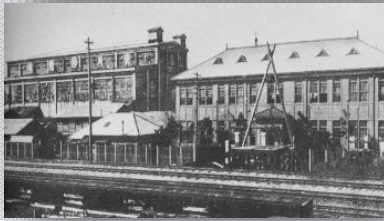
アーケード

北九州市発祥

北九州市のあゆみ

時代の最前線で常に新しいことに挑戦し、
多くの困難を乗り越えてきたドラマの豊富なまち

1915
安川電機製作所



1917
東洋陶器

2006
新・北九州空港開港



2011
・環境未来都市に選定
・OECDグリーン成長都市に
アジアで初選定

2022
脱炭素先行地域に選定



1901
官営八幡製鐵所



1963
北九州市発足

『ものづくりのまち』として日本の高度成長期をけん引
工業地帯へ

当時、世界で類を見ない五市対等合併により、九州初の
『百万都市』、『政令指定都市』として、北九州市が誕生

1900～

1950～

2000～

新たなドラマ
のスタート

●人口急増



▼激甚な公害が発生
「七色の煙」や「死の海」

▼「オイルショック後の鉄冷え」

公害を
克服

●エコタウンプロジェクト
【環境産業】

●学術研究都市【新産業】
(自動車・半導体等)

●洋上風力発電【環境産業】

北九州市が描く GXの将来像

日本、アジア、世界をけん引する

GXシティ



GXシティのキーワード

GX関連プロジェクトを通じた**サステナブル**な社会

グリーン×テックで**イノベーション**創出

アジアや世界のカーボンニュートラルへ**グローバル**な貢献

サステナブル
— *Sustainable* —

環境産業の集積 日本最大級の北九州エコタウン



北九州エコタウン事業の
これまでの成果

25/27
社 事業

集積企業 ※1

累積
900億円

直接投資額

※2

1,060人

雇用者数

※2

※1 令和6年11月現在

※2 令和6年3月現在



自動車リサイクル



家電リサイクル



ペットボトルリサイクル



廃木材・廃プラスチック
リサイクル



二次電池リサイクル



太陽光パネルリサイクル

上記以外にも、食品廃棄物、食用油、古紙、古着、携帯電話、電子基板、
建設混合廃棄物など多様なリサイクル企業が集積

グリーンインパクトの推進

風力発電関連産業総合拠点形成

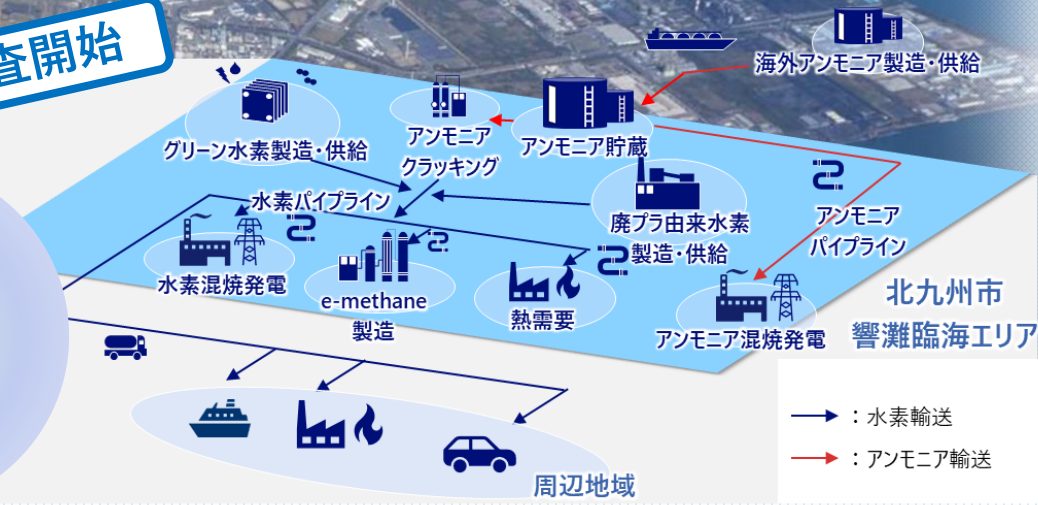


グリーン産業の
総合拠点化へ

水素拠点の形成

調査開始

H₂



地域企業の取組事例

BEETLE
ENVIRONMENT MANAGEMENT SYSTEM

デジタル化と再エネ

株式会社西原商事

廃棄物情報管理サービス
bee-net system

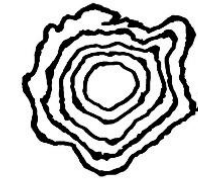


DX Selection
2024



地産地消の推進

大英産業株式会社



KITAQ WOOD



溶接レスの新工法

松本工業株式会社

ものづくり現場の脱炭素に挑戦する

溶接レスのカシメ接合法
Jmec
Japan-Matsumoto-Environment-Carbon-neutral

カシメ
ジェイメック



健康な体ときれいな水を守る。

シャボン玉石けん

環境保全と経営の両立

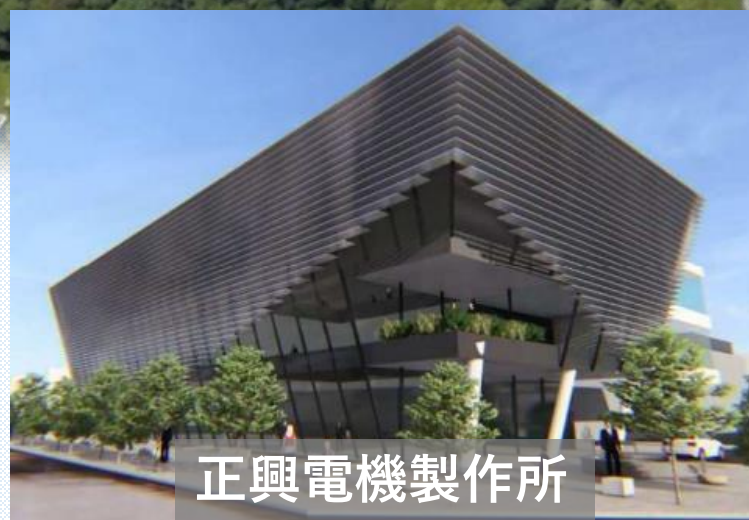
シャボン玉石けん株式会社



イノベーション

– *Innovation* –

「知の集積」 北九州学術研究都市

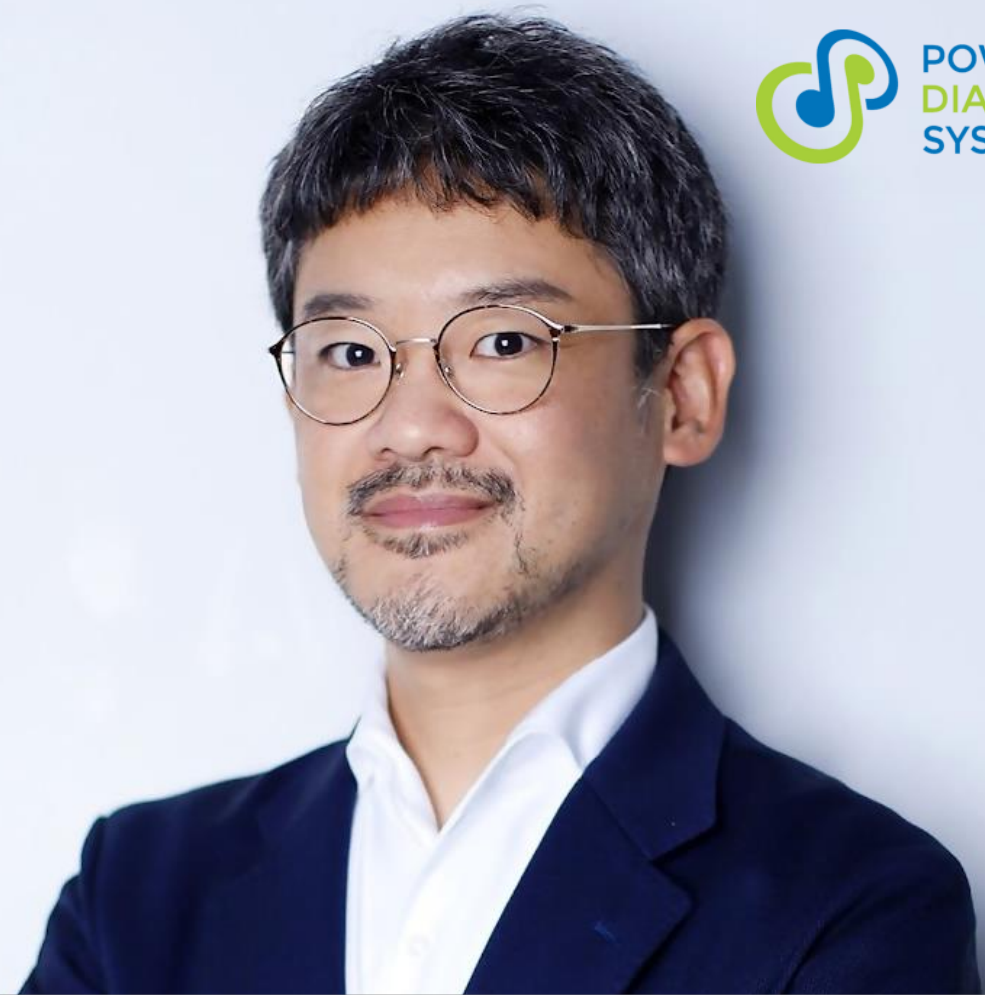


アカデミアからのスタートアップ

HYNTS TECH



ハインツテック株式会社



株式会社Power Diamond Systems

グローバル

– *Global* –

環境国際ビジネスの展開



フィリピン・ダバオ

廃棄物発電導入



廃棄物発電導入イメージ
2018年無償資金協力決定(ODA)



行政の廃棄物管理の能力向上支援



マレーシア

循環型社会づくり



マレーシア・大手財閥との合弁事業

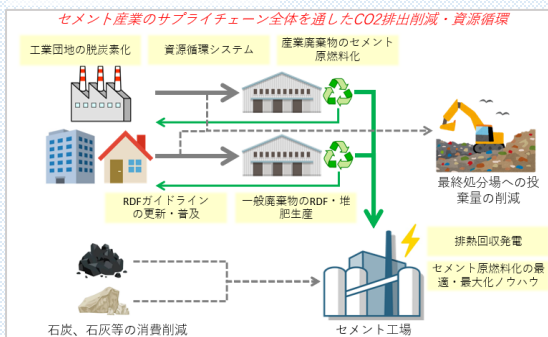


食品系廃棄物のリサイクルループ構築



インドネシア

セメント産業の脱炭素化



セメント産業のサプライチェーン
全体のCO2排出削減



インド

インド最大手環境産業企業と 市内企業の連携



北九州市との連携協定締結式

世界各地で環境産業を展開する
ラムキーグループと市内企業が
連携し、環境ビジネスを拡大

上下水道の海外プロジェクト



30年以上
世界に貢献

北九州市



北九州市の
GX加速化に向けて

GX関連企業やプロジェクトの誘致

**地域企業のGXビジネス促進に向けた
環境づくり**

**アカデミアやスタートアップによる
イノベーション創出**

**海外のカーボンニュートラルに貢献する
環境国際ビジネスの展開**

GXシティへの挑戦



論点の提供

1

人や時間のリソースが限られている中小企業において、GXを推進するには何が必要か？

2

環境付加価値の高い製品・サービスを選択するように市民の行動変容を促すには何が必要か？

3

北九州市が日本・世界をけん引する「GXシティ」としてプレゼンスを高めていくためには、どのような取り組みが必要か？